

平成30年度 基本事業評価シート（平成29年度実績評価）

政策 04 快適に暮らせるまち
施策 01 調和の取れた市域の形成
基本事業 03 空き家対策の推進
主管課： 都市計画課
関係課： 生活環境課、交通防災課、建設課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
中古住宅、空き家、空き店舗	中古住宅の活用や、特定空家への対応強化など、空き家の活用と適切な管理を進める。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

市内の空き家実態の把握 (%) 都市計画課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	100.00	100.00	100.00	0.00	100.00
向上指針	上がると良い	（状況）平成28年度からの事業ですが、実態の把握は終了し、目標値は達成しています。 （原因）委託業務により、調査を行ったためです。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

空き家利活用の方針明確化 (%) 都市計画課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	50.00	100.00	100.00	100.00	100.00
向上指針	上がると良い	（状況）空家等対策計画を作成し、明確な方針を決定しました。今後、空家の利活用のための空家バンクの創設、また、茨城県宅地建物取引業協会との協定を結ぶための準備を進めている。 （原因）空家対策のための空家等対策計画を完成させたため完了となる。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

都市計画課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

